

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【国際公開番号】WO2022/210885

【出願番号】特願2022-529899(P2022-529899)

【国際特許分類】

A 2 4 D 1/20(2020.01)

A 2 4 F 40/465(2020.01)

A 2 4 F 40/20(2020.01)

10

【F I】

A 2 4 D 1/20

A 2 4 F 40/465

A 2 4 F 40/20

【手続補正書】

【提出日】令和4年7月28日(2022.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電磁誘導加熱用のインダクタを備える電気加熱型デバイスと共に用いられる非燃焼加熱式香味吸引物品であって、

エアロゾル基材を含む香味生成セグメント充填物と、前記香味生成セグメント充填物を電磁誘導加熱するための板状のサセプターを含む香味生成セグメントと、

香味成分を吸引するためのマウスピースセグメントと、
を備え、

30

以下の圧縮変化率の測定方法に従って、前記非燃焼加熱式香味吸引物品の前記香味生成セグメント及び前記マウスピースセグメントに対して通気方向中央部を押して測定した、各セグメントの圧縮変化率が、70%以上である、

非燃焼加熱式香味吸引物品。

圧縮変化率の測定方法：ボルグワルド社製測定器DD60Aを用いて、水平方向に横並びで置かれた10本に対して、上方から下方に向けて2kg重の荷重Fを同時にかける。5秒間の荷重Fを負荷した後、ロッド部の直径の平均を測定する。圧縮変化率(%)は、以下の式で表される。

圧縮変化率(%) = $100 \times (Dd(\text{歪み後直径})) / (Ds(\text{歪み前直径}))$

上記の式中、Ddは、荷重Fをかけて減少したロッド部の直径であり、Dsは、荷重Fをかける前のロッド部の直径である。本方法では、1回10本ずつ又は1回20本ずつのサンプルについて、10回測定し、この10回の測定結果の平均値を測定結果とする。

40

【請求項2】

前記香味生成セグメント充填物が、たばこ葉、たばこ刻み、たばこシート、たばこ顆粒、ニコチンが担持されたイオン交換樹脂、及びたばこ抽出物より選択される少なくとも1つを含む、請求項1に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項3】

前記香味生成セグメント充填物が、たばこシートを含み、該たばこシートが、クランプ加工した後にギャザー充填させたものである、請求項2に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

50

【請求項 4】

前記香味生成セグメント中の前記香味生成セグメント充填物の充填密度が 0.2 g/cm^3 以上 0.7 g/cm^3 以下である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項 5】

前記マウスピースセグメントがフィルターセグメントをさらに備え、該フィルターセグメントがフィルター濾材と、該フィルター濾材を巻装する巻取紙を備え、該巻取紙の厚さが $40 \mu\text{m}$ 以上、 $100 \mu\text{m}$ 以下であり、該巻取紙の坪量が 23 g/sm 以上、 90 g/sm 以下である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項 6】

前記マウスピースセグメントが、冷却セグメント及びフィルターセグメントを備える、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項 7】

前記非燃焼加熱式香味吸引物品が、さらに先端セグメントと支持セグメントを備え、前記先端セグメント、前記支持セグメント、および前記フィルターセグメントが酢酸セルロース繊維を含む、請求項 5 または 6 に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項 8】

前記先端セグメント、前記支持セグメント、および前記フィルターセグメントが、酢酸セルロース繊維と可塑剤の固化物である、請求項 7 に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の非燃焼加熱式香味吸引物品と、電気加熱型デバイスと、を備え、

前記電気加熱型デバイスは、

電磁誘導加熱用のインダクタと、

前記インダクタに作動電力を供給する電力源と、

前記非燃焼加熱式香味吸引物品を挿入口から挿入可能な加熱チャンバと、を備える、非燃焼加熱式香味吸引製品。

10

20

30

40

50